



2017年6月30日

各位

会社名 東レ株式会社
代表者名 代表取締役社長 日覺 昭廣
(コード番号:3402)
問合せ先 広報室長 松村 俊紀
(TEL. 03-3245-5178)

香港大手ニットテキスタイル企業への出資について
—Pacific Textiles Holdings Ltd.に資本参加—

東レ株式会社(本社:東京都中央区、社長:日覺昭廣、以下「東レ」)は、繊維事業のニットテキスタイル分野におけるグローバルな戦略的拡大を図るため、香港のニット・染色・プリント生地製造販売会社 Pacific Textiles Holdings Ltd.(パシフィック・テキスタイルズ・ホールディングス、本社:香港、代表者:Wan Wai Loi、以下「PTHL社」)の株式を取得し、同社に資本参加することを決定しました。

筆頭株主である Ip Ping Im 氏等が保有する株式(4億5千万株、シェア 28.03%)を取得する株式売買契約を本日締結しました。7月中旬までにクロージングを行う予定です。取得価額は、40億5千4百万香港ドル(約590億円)を予定しています。

PTHL社は、綿・合繊(短繊維)カジュアルを主体に展開するニットテキスタイルメーカーとして1997年に設立された、高い生産効率性をベースとするコスト競争力、品質競争力を武器に、世界有数の生産規模を誇る高収益企業です。欧米大手アパレル、製造小売(SPA)向けに大きく商売を拡大しているとともに、東レグループの糸・綿/テキスタイル/縫製品一貫型ビジネスの重要なテキスタイル拠点ともなっています。

東レグループは、PTHL社の設立以来、同社とニットテキスタイルの共同開発、生産委託を行ってきました。特に、高機能ニットテキスタイルについては、PTHL社による安定的かつ高品質な生地生産が、東レグループの糸・綿/テキスタイル/縫製品一貫型ビジネスの拡大を大きく支えてきたと言っても過言ではありません。

今回、Ip Ping Im 氏等から、保有する PTHL 社株式を全て売却するにあたり、長年の取引関係を通じて PTHL 社と強い信頼関係を築いてきた東レグループに株式購入の提案がありました。それを受け、東レグループとしては、糸・綿/テキスタイル/縫製品一貫型ビジネスの一層の強化と拡大を図る上で、PTHL 社の主要な株主となる資本参加は非常に重要と判断し、両社間で交渉を重ねた結果、本株式取引の合意に至ったものです。

東レグループは、今回の PTHL 社への資本参加によって、両社による協力関係のさらなる強化とニット事業の拡大をはかり、グローバルな一貫型事業の高度化を強力に推進して参ります。

また、同社が持つ世界有数の生産能力を背景として、東レグループの新たな大規模ニット事業構築も視野に入れていく考えです。

さらには、PTHL 社が構築してきた欧米向けの商流に、東レグループが長年培ってきた原糸・原綿およびテキスタイルの技術力やグローバルなネットワークを融合し、双方の事業拡大をはかることも今回の資本参加による狙いの一つと考えています。

東レは、本年4月からスタートした中期経営課題「プロジェクト AP-G 2019」において、繊維事業の基本方針を「基幹事業としての収益体質の更なる強化と成長分野・地域での事業拡大/グローバルオペレーション深化による繊維事業の飛躍的成長への挑戦」と掲げ、事業運営に取り組んでいます。今回の PTHL 社への資本参加は、この基本方針に沿った成長戦略の施策であり、これを新たな礎として、今後さらなる事業拡大に邁進していく所存です。

<ご参考>

Pacific Textiles Holdings Ltd.(PTHL)の概要

- (1) 事業内容 : ニット、染色、プリント生地^の製造・販売
- (2) 所在地 : 香港(2007年香港株式市場上場)
- (3) 設立 : 1997年
- (4) 代表者 : Wan Wai Loi(会長、CEO)
- (5) 事業規模 : 売上高 59億94百万香港ドル(約837億円)
(2017/3) 営業利益 10億57百万香港ドル(約148億円)
- (6) 従業員数 : 5,267名(2017年3月末、連結)
- (7) 工場所在 : 中国工場、ベトナム工場

以上